

第1号議案

# 令和2年度 事業報告書承認の件

自 令和2年4月1日  
至 令和3年3月31日

一般社団法人全国牛乳流通改善協会

## I. 事業の実施内容

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大や緊急事態宣言を背景に、年度前半から事業延期などの変更を余儀なくされ、後半においては、一定期間の自粛を経て収束に向かうとの期待もあったが、全国的な感染の拡大は収まらず二度目の緊急事態宣言が発出されるなど更なる状況の悪化から計画事業は停滞、変更や中止などの大きな決断をするに至った。

この様な状況の中、計画した具体的事業では、加盟店サポート事業として「ミルクカレンダーの制作・斡旋事業」を計画通り実施すると共に広報関連事業では機関紙「全改協だより」及びEメールにて行政によるコロナ禍対策助成金制度等の情報発信に努めた。

従来型の「牛乳販売店の優良事例発表および表彰事業」及び「事業会議(地区別会議)」は実施を見送った。

### 1. 加盟店サポート事業

#### (1) ミルクカレンダーの制作・斡旋事業

①内容：料理研究家:藤井恵氏の監修により、「栄養たっぷり!牛乳でつくる 元気レシピづくり方かんたん3ステップ」を紹介し、合わせて牛乳に含まれる栄養素とその効能を知ることで食生活改善、健康増進、そして、牛乳の料理への利用拡大につなげる。

表紙裏及び情報ページには救急時情報シートの機能や詐欺などへの注意メッセージを盛り込み、牛乳宅配の利用顧客に多い高齢者への見守り活動など宅配ができる便利機能を伝えている。

カレンダーの企画・制作および流通は全改協主体で行い、都道府県流改協、普及協会へは有償斡旋とした。なお、今年度は一部無償提供部分を設定し新たな利用の促進を図った。

メーカー独自の商品クーポン付版を作成し、メーカールートで希望する加盟店が購入利用した。

②時期：令和2年5月～12月

③実績：発行部数 1,354,655部

(内訳：通常版 1,180,255部・クーポン版 29,600部・無償 144,800部)

発行売上 51,085,396円 (送料、店名印刷代を含む金額)

各都道府県別発行部数 (窓口は流改協、普及協会等)

都道府県	発行部数	都道府県	発行部数
北海道	58,900	滋賀	18,000
青森	10,800	京都	25,660
岩手	14,700	大阪	26,200
宮城	35,200	兵庫	57,945

秋	田	15,700	奈	良	5,600		
山	形	21,800	和	歌	山	8,700	
福	島	15,000	*鳥	取	93,500		
*茨	城	38,400	*島	根	25,700		
栃	木	28,700	岡	山	31,310		
群	馬	30,200	広	島	40,680		
埼	玉	20,750	山	口	23,200		
千	葉	65,000	徳	島	21,750		
東	京	65,800	香	川	11,130		
神	奈	川	愛	媛	21,680		
*山	梨	19,300	*高	知	13,200		
長	野	27,850	福	岡	55,420		
新	潟	72,400	佐	賀	15,500		
富	山	13,800	長	崎	6,850		
石	川	19,900	熊	本	32,300		
福	井	7,000	大	分	11,000		
岐	阜	14,900	*宮	崎	14,100		
愛	知	37,200	鹿	児	島	13,100	
三	重	32,800	ク	ー	ポ	ン	29,600
*静	岡	31,400	合	計	1,354,655		

(流改協組織がない\*印の各県は牛乳普及協会等を経由して利用)

## (2) 食品等流通合理化緊急対策事業

加盟店の設備・機器導入費用の軽減を図るため、公益財団法人食品等流通合理化促進機構の「食品等流通合理化緊急対策事業」の活用を案内した。

今年度は冷蔵庫冷凍機の更新に際して新規利用の検討もあったが制度活用には至らなかった。利用には、申請から認定まで約1ヶ月程度の期間が必要であり、計画的活用を更に進めていく。

## 2. 牛乳販売店の優良事例発表および表彰事業

加盟店が地域に根差した牛乳販売店として、お客様の多様なニーズに応えるために行なっている事業運営の工夫や、地域貢献活動等の事例を発表し共有することで加盟店相互の課題解決の一助としているが、今年度は、加盟店のコロナ禍による事業の停滞や審査過程での蔓延防止の観点による課題もあり、事業内容を変更し、従来の視点による事例ではなく、お客様ならびに従業員の新型コロナ感染予防に対応した新たな営業スタイルや過去の災害において困難を乗り越えてきた取組事例などを収集して役立てる事業に変更した。

しかし、その後の緊急事態宣言の発出など更なる困難な状況もあり、変更した事例収集事業も中止の判断となった。なお、中止決定の前に事例報告のあった6店には規定の奨励金対象とした。

#### ◇事例提出店

	所属流改協	加盟店名	代表者（敬称略）	マーク
1	滋賀県	(有)一実牛乳	多々良 佳弘	雪メグ
2	北海道	株スギヤマ	杉山 公一	雪メグ
3	山形県	株すまいるステーション	佐藤 亮	雪メグ
4	東京都	株渕江乳業	下敷領 明	森永
5	東京都	株府中ミルクセンター	紀平 録美	森永
6	神奈川	東開成直売店	嘉山 由之	タカナシ

### 3. 事業会議（地区別会議）

総会で承認された活動内容の詳細な説明のため全国5か所で開催を計画したが、新型コロナウイルス感染予防のため中止とし、都道府県流改協事務局並びにマーク団体メーカー担当には、書面にて事業内容の説明を行った。

### 4. 広報関連事業等

#### (1) 機関紙「全改協だより」

全改協事業の内容を加盟店に周知し、販売店経営に係る酪農乳業の各種情報、牛乳乳製品に関する情報及び経営の活性化、近代化を図るための資料や情報と共に全改協事業の進捗状況や会議内容を掲載した。

当年度はコロナ禍による事業停滞もあり2回の発行となり、都道府県流改協を通じて全国の加盟店へ配布した。

第92号（8/5）… 第43回通常総会の報告、令和2年度事業の概要、食品衛生法改正に伴う必要な対応策について、新型コロナウイルス感染拡大予防の取組とする業界としてのガイドラインについて

第93号（1/1）… 新年ご挨拶、令和2年度全改協事業について、全改協の新型コロナへの対応について、コロナ禍への政府支援策の利用について

#### (2) インターネットを使った広報活動

情報の周知並びに提供の迅速化、宅配（牛乳・販売店）の啓発活動を図るためにホームページを使い、関連情報を掲載し必要な部分の更新を行った。

なお、年頭での会長メッセージは当期事業の進捗状況報告とし動画掲載にて行った。

#### (3) 関係団体への協力

酪農乳業界の発展のために、関係団体と常時連携をとり、情報交換、協議、検討を行った。

①一般社団法人Jミルクの正会員として、理事会、マーケティング専門部会に出席した。

牛乳の日・牛乳月間の告知活動に、生乳販の一翼を担う団体として、Jミルクが提供する、新型

コロナの影響下における消費者の健康や食生活における栄養ニーズ（栄養成分、免疫力、熱中症予防など）に対応した牛乳乳製品の価値情報に関する情報提供活動を加盟店に共有した。

例年、後援団体として全国の小学校が参加する「牛乳ヒーロー&ヒロイン」コンテストに「牛乳販売店特別賞」を提供してきたが、当期は開催中止となった。

②公益財団法人 食品等流通合理化促進機構の理事として理事会に出席し、他業界団体との交流に努め、優良経営食品小売店等表彰事業では優良事例発表店から2店を推薦した。

◇推薦店と受賞内容

所属流改協	加盟店名	代表者（敬称略）	結果
大阪府	有限会社山口乳販	山口 雅郎	日本政策金融公庫総裁賞
福島県	有限会社あかま	赤間 和夫	（公財）食品等流通合理化促進機構会長賞

5. 遠隔会議システムの構築

当期は、コロナ禍への対応策など、緊急を要する案件の協議が必要となり、常任理事会を「緊急対策室」としてLINEビデオ通話での協議体制を整えると共に、理事会においてはZOOM会議システムを導入し、移動を伴わない遠隔会議システムを構築した。

6. その他

(1) サポート事業検討委員会の設置

全改協は、マーク協会の枠を超えた牛乳販売店業界における唯一の全国組織であり、そのスケールメリットを活かし、加盟店のためになる事業展開を進めているが、市場環境の変化に伴い、加盟店経営の更なる支援に繋がる新たな事業の実施に向けて、事業検討委員会を立ち上げた。

・委員は、加盟マーク団体から推薦された7名とし、第1回委員会を3月12日に開催した。今後4回の検討委員会を経て理事会に答申する。

(2) 大雪による被害への見舞

令和3年2月までの記録的な大雪によって店舗設備の損壊など被害に遭われた加盟店に対して、一律10千円の見舞金を支給した。支給先と金額は次の通り。

◇秋田県牛乳流通改善協会 2店 20千円

以上

## 令和2年度 主な会務・事業等の概要

### 【全改協】

令和2年	4月17日	監事監査
	4月23日	第1回理事会（書面決議）
	5月11日	第1回常任理事LINE会議
	5月13日	第2回理事会（書面決議）
	5月22日	第3回理事会（書面決議）
	5月25日	第2回常任理事LINE会議
	6月8日	第3回常任理事LINE会議
	6月26日	第43回通常総会
	6月26日	第4回理事会
	7月6日	第4回常任理事LINE会議
	7月13日	第5回常任理事LINE会議
	7月20日	第6回常任理事LINE会議
	7月22日	第5回理事会（書面決議）
	7月31日	第1回臨時総会（書面）
	8月12日	第7回常任理事LINE会議
	8月24日	第8回常任理事LINE会議
	8月25日	第6回理事会（書面決議）
	9月11日	第9回常任理事LINE会議
	10月2日	第10回常任理事LINE会議
	10月9日	第7回理事会（書面決議）
令和2年	11月13日	第11回常任理事会（通常開催）
	11月27日	第12回常任理事LINE会議
	12月11日	第8回理事会（書面決議）
令和3年	2月5日	第9回理事会（Web会議）
	3月12日	第1回サポート事業検討委員会（Web会議）
	3月26日	第10回理事会（Web会議）

### 【Jミルク】

令和2年	5月20日	監事監査に担当役員Web出席
	5月28日	第1回理事会（書面決議）
	6月12日	通常総会及び第2回理事会
	8月6日	第1回マーケティング専門部会担当出席
	9月24日	第3回理事会に担当役員Web出席
	10月6日	第2回マーケティング専門部会担当Web出席
	12月16日	第3回マーケティング専門部会担当Web出席
令和3年	1月15日	第4回理事会に担当役員Web出席
	2月5日	第3回マーケティング専門部会は同日当会理事会のため欠席
	2月19日	第5回理事会に担当役員Web出席
	3月5日	臨時総会Web出席

### 【乳業団体】

令和3年	1月7日	合同賀詞交歓会はコロナ禍により中止
------	------	-------------------

### 【食品等流通合理化促進機構】

令和2年	6月4日	第1回定例理事会（書面決議）
	9月27日	第30回優良経営食料品小売店等表彰事業に応募
令和3年	2月22日	第30回優良経営食料品小売店等表彰事業受賞店発表
	3月4日	第2回定例理事会（Web出席）

以上